

【「釜石市の取り組み」を軸に高校生ができる国際交流を考える】

11月26日（木）に「コミュニケーション英語」の授業にて、釜石市役所国際交流課の中村達也さんにゲストとして来ていただき、講演&ワークショップをおこないました。

今回の授業のテーマは国際交流です。コミュニケーション英語 Lesson7「The France Okaeshi Project」という東北とフランスの繋がりを題材にした交流プロジェクトについて生徒たちは学んでいました。釜石市でもラグビーワールドカップ誘致・開催を始め、多くの取り組みが行われており、実際に活動の先頭に立つ実践者から釜石での取り組みについてお話を伺い、高校生が「自分たちであれば、どのようなことができるか」を考えプランを練るというワークをおこないました。

ゲストの中村さんからは地域での実際の取り組みを始め、「多文化共生社会」を目指す釜石市のビジョンについてなども多くの事例をご紹介いただきました。その話を受け、5W1Hを軸に生徒たちを軸に考えを深めていくなかでたくさんのアイデアが...!!!

- ・釜石で多国籍運動会を開催する
- ・ゲームを通じて異文化の高校生と気軽に交流する
- ・先日トルコ沖地震で被害を受けた方への支援

これらのプランの種を軸に実際に高校生が動き出していくのでしょうか。今後の活動に期待です。

